

# うきたむ

## 第41号

2013.6.1

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館館報

山形県東置賜郡高島町大字安久津 2117 TEL 0238 - 52 - 2585  
FAX 0238 - 52 - 4665



▲ 補修を終えた歴史公園の竪穴住居（右）

### 東日本大震災と埋蔵文化財

考古資料館 館長 渋谷孝雄

東日本大震災は未曾有の被害をもたらした。あまりの深刻さ故、丸二年を過ぎた今でも、被災した方々の高台移転の事業は進まず、仮設住宅で不慣れた暮らしを続けておられる方も多い。

行政では、できる限り現状のまま将来に引き継ぐというのを埋蔵文化財保護の原則としており、被災地の県や市町村の専門職員の方々は被災直後から復興計画と埋蔵文化財の調整に全力を尽くしてこられている。

私は、一般社団法人日本考古学協会に設置された東日本大震災対策特別委員会の委員長を務めている関係で、復興事業に伴う埋蔵文化財の保護に関する問題について、被災県・市町村の方々と数度にわたって面談を行ってきた。特に復興事業との調整や発掘調査が必要となった場合の対応についてお話をうかがい、文化庁にその要望を伝え、改善が図られてもいる。

調整で本調査を回避するという原則を貫いても、復興事業に伴う発掘調査は今年度から急激に増加することは間違いない。このため、本県からの二名を含め被災三県には全国から六〇名の専門職員が派遣され、なれない土地で懸命に発掘調査に従事されている。

埋蔵文化財が復興事業の妨げであるかのような報道を見かけることがあるかも知れないが、現実的にそのようなことは、現在まで一例もない。被災者の皆様にとっても、埋蔵文化財は「地域における人々が懸命に生きてきた証」として、その調査は必要なものとして受け入れられている。高台移転地の現地説明会では、これまでにないほどの市民が訪れたという。また、移転地の発掘作業に従事する被災者の方も多いと聞く。

ピークを迎える高台移転に伴う発掘調査は、考古学界をあげ、あらゆる方策を講じ、遅滞することのないよう進めなければならない。「埋蔵文化財足枷論」がマスコミを賑わせるようなことがあってならない。



山形の歴史を語る遺跡展③

# 「古墳時代の集落」

平成25年6月8日(土)～9月22日(日)

今回の特別テーマ展は6月8日から(公財)山形県埋蔵文化財センターと共催で「古墳時代の集落」をテーマに開催いたします。

古墳時代と奈良平安時代の遺跡です。このうち古墳時代前期では、4世紀代と推測される住居跡が見つかっています。

現在、この地域は増水時には冠水を受けやすい場所になっているのですが、古墳時代のこの集落は約一〇〇年間にわたって営まれたようです。

古墳時代は、一般に遺跡として目立つ古墳が目されますが、集落遺跡を見ることで当時の人々の生活の様子を探ることが出来ます。

## 古墳時代前・中期

鎌倉上遺跡(米沢市)

今回の展示では、古墳時代を前期・中期・後期と時期を追って、それぞれの時代の代表となる遺跡を紹介いたします。

## 古墳時代前期

川前2遺跡(山形市)

川前2遺跡は須川左岸の自然堤防上に営まれた

鎌倉上遺跡は古墳時代前期と中期の遺跡ですが、展示では前期も含め、中期の資料を中心に展示します。遺跡は鬼面川右岸の後輩湿地にあり、近隣には中里遺跡、高畠町南原遺跡など、古墳時代中・後

期に営まれた遺跡が点在しています。こちらにも川に沿う集落跡です。古墳時代中・後期に営まれた遺跡が点在しています。こちらにも川に沿う集落跡です。

## 古墳時代中・後期

矢馳A遺跡(鶴岡市)

矢馳A遺跡は大山川と湯尻川によって形成された河間低地にあります。昭和62年の発掘調査で、多くの竪穴住居からなる古墳時代の集落跡が見つかり、話題となりました。その後の発掘調査でも古墳時代中期の遺物や後期の集落、奈良・平安時代、中世の遺構と遺物が見つかっています。

## 春の遺跡めぐり

開催日：5月19日(日)

当館研修事業「春の遺跡めぐり」、今春は西村山地域をめぐりました。昨年度、大変好評をいただいた企画展「中世やまがたの城館」で、県内にある多くの中世城館を

の遺跡めぐり」では企画展でも紹介した西村山地域の中世城館を中心に、現地研修を行いました。西村山地域の城館は、大江町にある左沢楯山城跡や、寒河江市の白岩城跡など、名だたる城館址が多数あります。

図や調査資料などで紹介しました。図録も好評でした。図録も好評

で、実際に中世城館を見に行きたい、または見に行つたという声が多く寄せられました。そこで、このたびの「春

中世城館を見に行きたい、または見に行つたという声が多く寄せられました。そこで、このたびの「春

その中で、今回は先に記述した二ヶ所の他に、慈恩寺や、現在公園として整備されている高瀬山遺跡、河北町溝延城跡などをめぐりました。

寒河江市教育委員会の大宮氏より解説をいただき、より一層理解が深まったように思います。



## 当館開館二〇周年 第二回企画展

# 「山形古代史発掘40年」

平成25年10月1日(火)～11月30日(土)

平成5年4月に当館が開館して、今年が20周年の節目の年にあたります。

当館の周辺は縄文時代草創期の洞窟遺跡が集中的に分布し、また飛鳥・

奈良時代の古墳が数多く分布するなど、遺跡が集中する地域です。当館は押出遺跡をはじめ、これら多くの遺跡資料を保存し活用を図る目的で設置されました。

### ▲ 開館の頃の当館



県内で唯一の考古資料専門の館であり、「本県にとつて歴史上重要な古代の遺跡に関する資料収集・保管・展示、風土記の丘の中心として」の役割を担っています。

高度経済成長期のなかで、開館に伴い調

査されずに壊される多くの遺跡がありました。

これらの遺跡の中には、きちんとした遺跡調査が行われれば、歴史のページを塗り替えるような大発見があったかもしれない。

無残に壊されわかれてゆく遺跡をなくそうと、有識者を中心に昭和46・47年に埋蔵文化財保護運動が盛り上がりました。そして翌昭和48年、県行政に埋蔵文化財や文化財の保護と芸術文化を担当する「文化課」が設置されることとなりました。

それから40年、開館行為に伴う緊急発掘調査が数多く実施され、記録で保存されることになりました。

折しも昨年度は平成4年に発掘調査が行われた舟形町にある西ノ前遺跡から出土した土偶「縄文の女神」が国宝に指定されました。これも発掘調

査による成果の賜といえるでしょう。

今回の企画展では、この文化財に係る40年の歩みを「山形古代史発掘40年」と題しまして、旧石器時代から近世の遺跡の発掘調査の成果をたどっていきます。併せて当館がこれまで担ってきた文化財保護の普及啓発活動、及び果たしてきた役割や事業の意義を、開館20周年の節目として振り返り、今後の活動へと発展させてゆくものです。

企画展示期間中には、記念講演会やギャラリートークを開催いたします。

ぜひご来館下さい。



**新スタッフで  
頑張ります！**

これまで館長を勤められた佐藤鎮雄先生に代わって渋谷孝雄が新館長に就任しました。また、職員は平に代わり鈴木が着任しました。今年度もよろしくお願いたします。

### 歴史公園の竪穴住居

この春、歴史公園の竪穴住居（東側一棟）が改修され、新しく生まれ変わりました。平成10年に歴史公園がオープンしては、15年。その間、痛んだカヤなどの補修を行ってききましたが、経年劣化もありこのたび大規模に修繕することになりました。今年度は西側のもう一棟も改修する計画となっています。

## 置賜遺跡めぐり (36)

「出羽の石舞台古墳」と称された

# 清水前古墳

高畠町 ● 7世紀末頃

清水前古墳

は、当館から東に約2キロメートルのところにある、7世紀の

終わり頃から8世紀初め頃の古墳です。

国道113号を挟んで南に2基が復元されています。

2基のうち、西側にあ



の上部の大きな一枚の天井石が露出していました。

1973年の発掘調査で、墳丘が径約20メートルほどある円墳とみられることがわかりました。

隣にある2号墳は、1号墳よりやや小さくなるようですが、大きさは径20メートルに近く、1号墳と同じ円墳とみられています。

道路を挟んで反対側に3号墳があり、1995年に発掘調査が行われています。すでに石室は崩れていましたが、1号墳2号墳と同様に、浅い周溝がめぐっていました。

石室の入り口が、地表面から1メートルほど上部に作られていることが

古墳の特徴といえます。

1号墳・2号墳は見学可能ですが、石室内に入る場合、当館すぐ横にある安久津2号墳に比べ、羨道部分の天井が低めで狭いので、頭上に注意が必要です。

石室内部は暗く、季節によつては蛇などがある場合がありますので、見学の際は十分気をつけてください。

近隣には瓜割石庭公園があります。

この夏は、当館をスタートに古墳めぐりはいかがでしょうか。

## 我が館の展示品 (30)

縄文時代晩期 ● 東根市 蟹沢遺跡出土

## 縄文時代晩期を飾る土器

常設展示の縄文時代最後を飾る土器は、東根市蟹沢遺跡から出土した資料です。

蟹沢遺跡は、縄文時代の終わり、縄文晩期に営まれた遺跡です。

縄文晩期の東北地方は、現在の青森県に中心を持つ亀ヶ岡式土器

文化の圏内にあります。

装飾は雲形紋や工字文といった特徴的な文様が施されます。器種

も注口土器をはじめ、壺形や浅鉢形など多様です。

蟹沢遺跡の出土資料は晩期中葉頃のもの

と、晩期後葉のものに分かれるようです。

大洞A式に並行する晩期の終わり頃のもの

は、太い沈線による変形工字文が特徴的です。

